

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 2019年 3月 31日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

<b>実施団体</b>	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発事業	
<b>企画名</b>	
平成 30 年度厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動 市民公開講座「あなたを支える緩和ケア～治療も、仕事も、生活も～」 -2人に1人が経験するがん治療、日常との両立に必要なこと-	
<b>事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)</b>	
プレスリリース、公式イベントサイト及び Facebook での事前告知、本学会および後援団体によるホームページでの告知、会員宛てメーリングリストや広報誌での告知、開催地近郊の施設へのチラシ配付、YDN (YAHOO! ディスプレイネットワーク) バナー広告、新聞・公式ホームページでの告知記事掲載とメール・はがき・FAX による参加募集	
<b>当日の実施内容について</b>	
日時(期間)	2019年 1月 20日(日) 13時30分～16時30分
実施場所	横浜ランドマークホール〔神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 ランドマークプラザ5F〕
参加人数	93名 (WEB 配信動画の視聴者数: 683件)
<b>具体的な実施内容:</b> —挨拶— 13:30～13:35 開会のあいさつ 日本緩和医療学会 委託事業委員長 下山 理史氏(愛知県がんセンター中央病院 緩和ケアセンターセンター長) 13:35～13:45 神奈川県のあいさつ 神奈川県健康医療局 保健医療部 がん・疾病対策課 課長 濱 卓至氏 —後援— 13:45～14:05 「あなたを支える緩和ケアとがん治療 ～がんとともに、自分らしく～」 高野 利実氏 (虎の門病院 臨床腫瘍科部長) 14:05～14:25 「あなたを支える緩和ケア～生活について～」 林 兪り子氏 (藤沢湘南台病院 看護部 がん看護専門看護師) 14:25～14:45 「がんになっても仕事をつづけるために」 中山 照雄氏 (国立国際医療研究センター病院 がん相談支援センター ソーシャルワーカー) 14:45～15:05 「あなたを支える緩和ケア～患者の立場から～」	

天野 慎介氏(全国がん患者団体連合会 理事長)

—挨拶—

15:05～15:15 厚生労働省あいさつ

厚生労働省健康局 がん・疾病対策課 課長 佐々木 昌弘氏

15:15～15:35 休憩

—パネルディスカッション—

15:35～16:25 『治療も、仕事も、生活も、あなたにとってどれも大切。

～何にこまり、どう解決するか?～』

座長：上村 恵一氏(北海道医療センター 精神科医長)

池永 昌之氏(淀川キリスト教病院 緩和医療内科部長)

パネリスト：石山 美行氏(がん対策推進企業アクション認定講師/がんサバイバー)

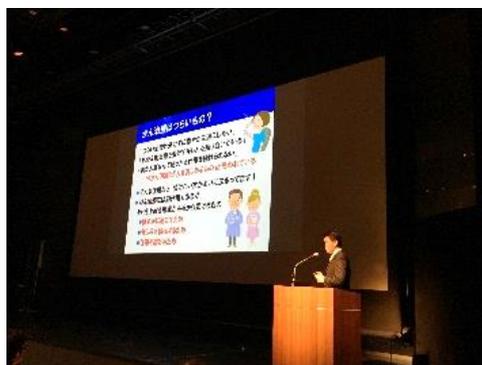
下山 理史氏、高野 利実氏、林 兪り子氏、中山 照雄氏、天野 慎介氏

—あいさつ—

16:25～16:30 閉会のあいさつ

日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発WPG 員長 上村 恵一氏

## 当日の様子



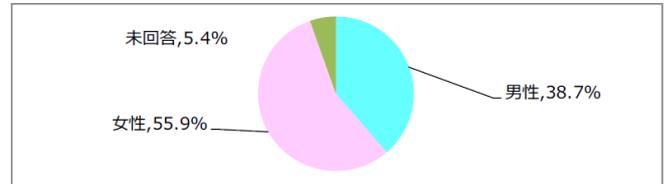
## 効果について(アンケートの結果など)

1.あなたのことについて教えてください。

n=93

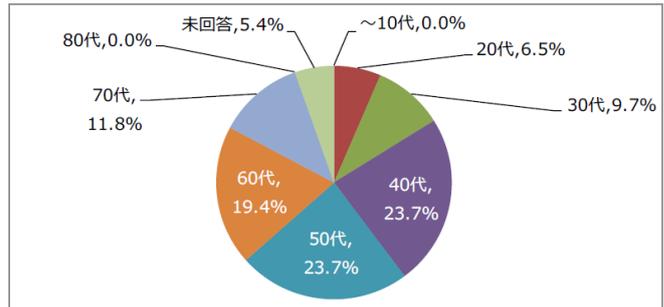
### ■性別

回答	数量	割合
男性	36	38.7%
女性	52	55.9%
未回答	5	5.4%
合計	93	100.0%



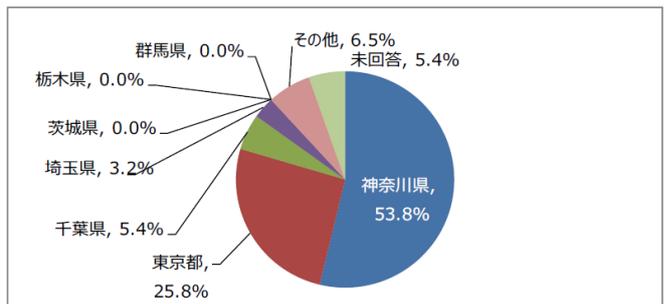
### ■年代

回答	数量	割合
～10代	0	0.0%
20代	6	6.5%
30代	9	9.7%
40代	22	23.7%
50代	22	23.7%
60代	18	19.4%
70代	11	11.8%
80代	0	0.0%
未回答	5	5.4%
合計	93	100.0%



### ■居住地

回答	数量	割合
神奈川県	50	53.8%
東京都	24	25.8%
千葉県	5	5.4%
埼玉県	3	3.2%
茨城県	0	0.0%
栃木県	0	0.0%
群馬県	0	0.0%
その他	6	6.5%
未回答	5	5.4%
合計	93	100.0%

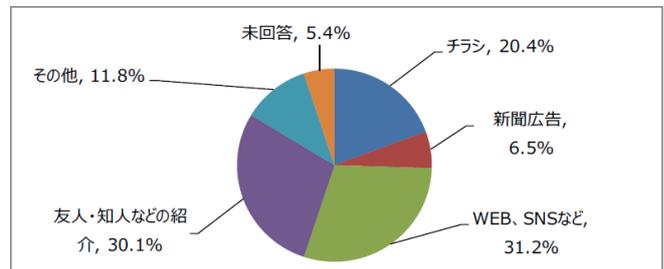


### その他

- ・北海道
- ・福島県
- ・宮城県

### ●本日のシンポジウムはどのように知りましたか? (複数回答可)

回答	数量	割合
チラシ	19	20.4%
新聞広告	6	6.5%
WEB、SNSなど	29	31.2%
友人・知人などの紹介	28	30.1%
その他	11	11.8%
未回答	5	5.4%
合計	98	105.4%

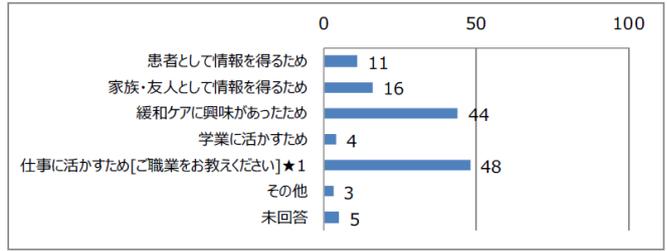


### その他

- ・オンコロ
- ・病院内周知文
- ・メールマガジン
- ・がん対策推進企業のmail
- ・会社のメールで、上司からの
- ・緩和医療学会のお知らせ
- ・日本緩和医療学会メーリングリストより
- ・緩和医療学会のメール

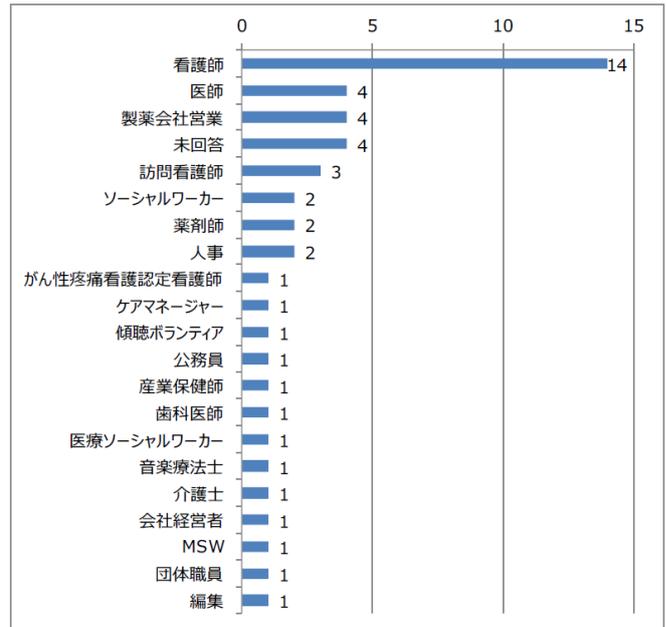
● イベントに参加された理由をお聞かせください（複数回答可）

回答	数量	割合
患者として情報を得るため	11	11.8%
家族・友人として情報を得るため	16	17.2%
緩和ケアに興味があったため	44	47.3%
学業に活かすため	4	4.3%
仕事に活かすため[ご職業をお教えてください]★1	48	51.6%
その他	3	3.2%
未回答	5	5.4%
合計	131	140.9%



★1.仕事に活かすため[ご職業をお教えてください] 回答 48

回答	数量	割合
看護師	14	29.2%
医師	4	8.3%
製薬会社営業	4	8.3%
未回答	4	8.3%
訪問看護師	3	6.3%
ソーシャルワーカー	2	4.2%
薬剤師	2	4.2%
人事	2	4.2%
がん性疼痛看護認定看護師	1	2.1%
ケアマネージャー	1	2.1%
傾聴ボランティア	1	2.1%
公務員	1	2.1%
産業保健師	1	2.1%
歯科医師	1	2.1%
医療ソーシャルワーカー	1	2.1%
音楽療法士	1	2.1%
介護士	1	2.1%
会社経営者	1	2.1%
MSW	1	2.1%
団体職員	1	2.1%
編集	1	2.1%
合計	48	100.0%



その他

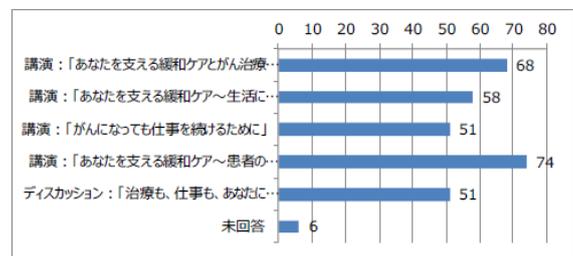
- ・患者会活動のため
- ・患者さん、ご家族の生の声(お気持ち)を学びたかった。また社会の現状も知りたい。
- ・家族が緩和ケアを受けようとしているため

2.市民公開講座についてお教えてください

n=93

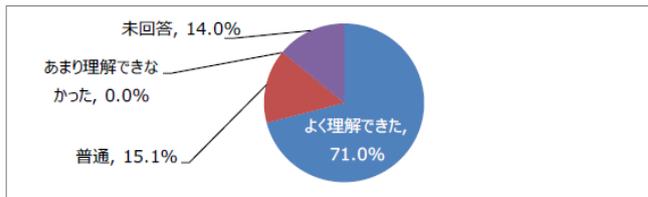
●どのテーマに興味を持たれましたか？（複数回答可）

回答	数量	割合
講演：「あなたを支える緩和ケアとがん治療～がんとともに、自分らしく～」	68	73.1%
講演：「あなたを支える緩和ケア～生活について～」	58	62.4%
講演：「がんになっても仕事を続けるために」	51	54.8%
講演：「あなたを支える緩和ケア～患者の立場から～」	74	79.6%
ディスカッション：「治療も、仕事も、あなたにとってどれも大切。～何にこまり、どう解決するか～」	51	54.8%
未回答	6	6.5%
合計	308	331.2%



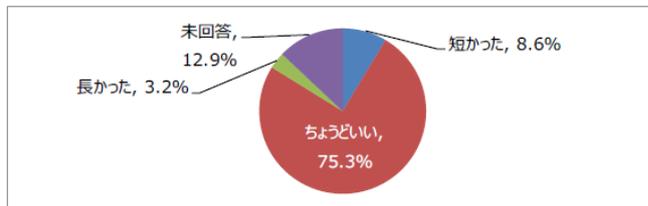
●内容はいかがでしたか？

回答	数量	割合
よく理解できた	66	71.0%
普通	14	15.1%
あまり理解できなかった	0	0.0%
未回答	13	14.0%
合計	93	100.0%



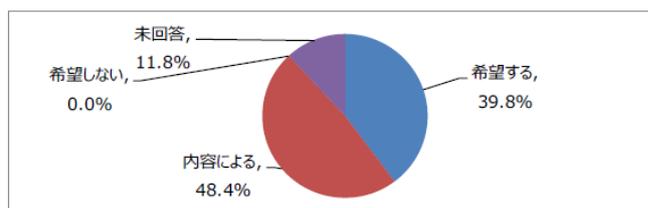
●講演時間はいかがでしたか？

回答	数量	割合
短かった	8	8.6%
ちょうどいい	70	75.3%
長かった	3	3.2%
未回答	12	12.9%
合計	93	100.0%



●今後、緩和ケアに関するイベントや講座があれば参加を希望されますか？

回答	数量	割合
希望する	37	39.8%
内容による	45	48.4%
希望しない	0	0.0%
未回答	11	11.8%
合計	93	100.0%

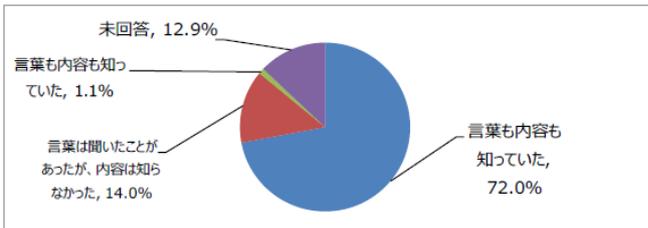


3.緩和ケアの認識についてお教えてください

n=93

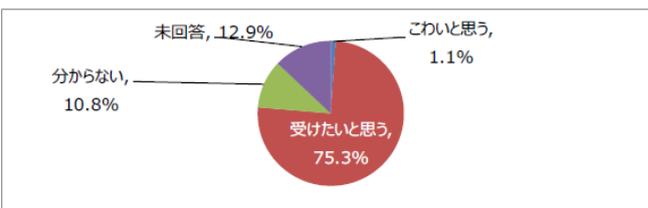
●緩和ケアという言葉をご存知でしたか？

回答	数量	割合
言葉も内容も知っていた	67	72.0%
言葉は聞いたことがあったが、内容は知らなかった	13	14.0%
言葉も内容も知っていた	1	1.1%
未回答	12	12.9%
合計	93	100.0%



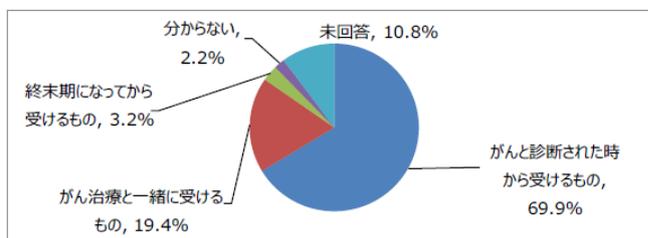
●緩和ケアと聞いてどのような印象を受けますか？

回答	数量	割合
こわいと思う	1	1.1%
受けたいと思う	70	75.3%
分からない	10	10.8%
未回答	12	12.9%
合計	93	100.0%



●緩和ケアと聞いてどのような印象を受けますか？

回答	数量	割合
がんと診断された時から受けるもの	65	69.9%
がん治療と一緒に受けるもの	18	19.4%
終末期になってから受けるもの	3	3.2%
分からない	2	2.2%
未回答	10	10.8%
合計	98	105.4%



●緩和ケアについてどのような情報を知りたいですか？（複数回答可）

回答	数量	割合
費用について	42	45.2%
受けられる場所について	38	40.9%
痛みを和らげる薬について	32	34.4%
相談窓口について	29	31.2%
自宅療養の方法について	45	48.4%
こころのケアについて	54	58.1%
その他	2	2.2%
未回答	14	15.1%
合計	256	275.3%

その他

- ・社会的認知への取り組みや展望
- ・患者さんの要望や実際に緩和ケアを受けてみて感じたこと（生の声）を聴きたい。

